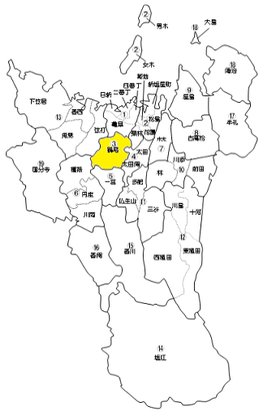
R7年度　地域カルテ

鶴尾　　地区

基礎データ（令和2年10月1日現在）　出典：2020年度国勢調査　人口・世帯関係データ

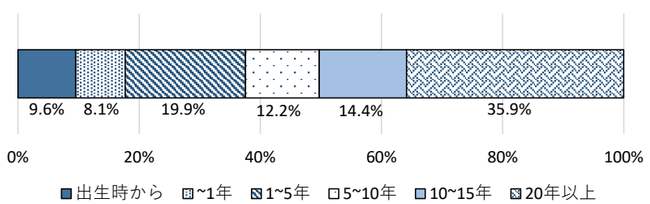
○地図



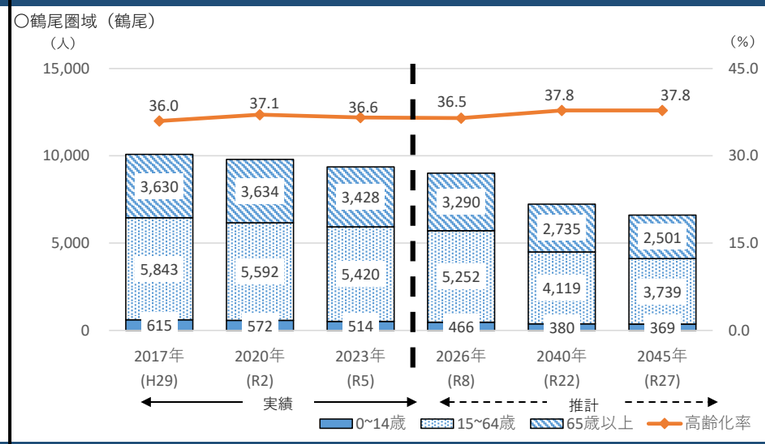
○人口データ

人口	10,649	人	（ 2.6% ）	【 市	417,496	人	】
男性	5,393	人	（ 2.7% ）	【 市	202,029	人	】
女性	5,256	人	（ 2.4% ）	【 市	215,467	人	】
平均年齢	53.5	歳		【 市	47.5	歳	】
高齢化率	35.6	%		【 市	27.6	%	】
後期高齢化率	19.1	%		【 市	13.9	%	】
外国人数	193	人	（ 5.4% ）	【 市	3,577	人	】
○世帯データ							
総世帯数	5,839	世帯	（ 3.1% ）	【 市	187,144	世帯	】
核家族世帯数	1,887	世帯	（ 1.8% ）	【 市	103,254	世帯	】
（核家族世帯率）	32.3	%		【 市	55.2	%	】
18歳未満同居数	395	世帯	（ 1.1% ）	【 市	37,246	世帯	】
（18歳未満同居率）	6.8	%		【 市	19.9	%	】
65歳以上世帯員を含む世帯数	2,284	世帯	（ 3.1% ）	【 市	72,524	世帯	】
（65歳以上同居率）	39.1	%		【 市	38.8	%	】
高齢者のみの世帯数	1,544	世帯	（ 3.5% ）	【 市	44,722	世帯	】
（高齢者のみの世帯率）	26.4	%		【 市	23.9	%	】
高齢者独居世帯	981	世帯	（ 4.4% ）	【 市	22,457	世帯	】
（高齢者独居世帯率）	16.8	%		【 市	12.0	%	】
3世代同居	113	世帯	（ 1.9% ）	【 市	5,850	世帯	】
（3世代同居率）	1.9	%		【 市	3.1	%	】

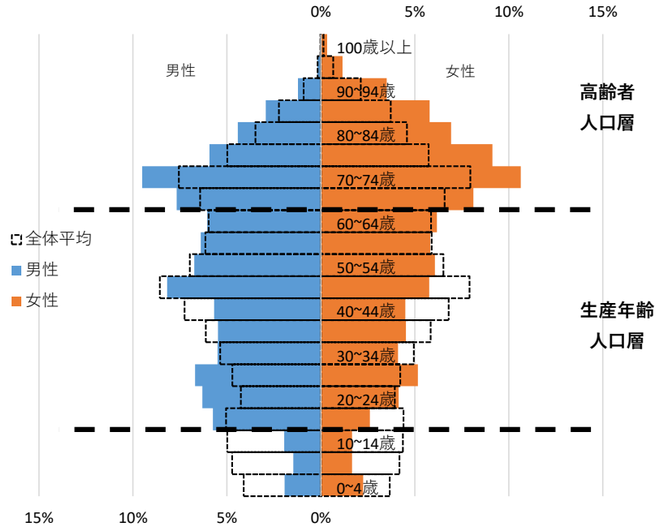
○居住年数別人口構成比



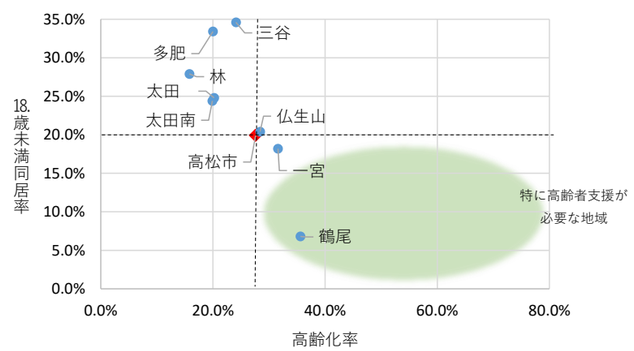
○人口推計グラフ（実績：住民基本台帳各年10月1日　推計：高齢者保健福祉計画）



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

医療機関（令和8年1月）

12	医療情報ネット（ナビイ）より

歯科医院（令和8年1月）

4	医療情報ネット（ナビイ）より

介護サービス（令和8年1月）

居宅介護支援事業所	6	訪問型サービス	12
通所型サービス	7	地域密着型サービス	6
施設系サービス	2	サービスB	1

買い物施設等（令和8年1月）

コンビニ	スーパー・商店	ドラックストア	郵便局・金融機関
3	3	2	5

高齢者の居場所（令和8年1月）

7	ハゼ歓寿会ふようクラブ、いきいきさかた、松並会館、 西春日町北部喜楽会、御殿集会所、桜の郷、勅使東部福寿会

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等（令和8年8月）

コミセン：鶴尾コミュニティセンター(田村町)　講座の開催、同好会、図書館、校区コミュニティ協議会関係活動、貸館

認知症カフェ：スマイルカフェ(月1回　西春日町)

老人介護支援センターの活動（令和8年8月）

訪問・電話等による介護相談、関係窓口への取り次ぎ、在宅福祉サービスに関する申請のお手伝い、出前講座（高齢者福祉に関する内容や認知症サポーター養成講座等）、緊急時の初動および関係機関との連携（高齢者虐待、俳諧時の捜索、災害時の支援等）

○地域特徴分析

地域特性

・東ハゼ町、西ハゼ町、紙町、松並町、西春日町、勅使町、田村町、上天神町の8町からなる。高松市の北部に位置し、高松市中心部に隣接するが、北部と西部は石清尾山塊に囲まれ、自然や農地の残る地域。国道11号高松南バイパス、東バイパス等の幹線道路が整備され、車でのアクセスは良いが、鉄道は通っておらず、バスも本数が限られている。幹線道路の沿線は、大型店舗が出店している。幹線道路から中に入ると、消防車が中に入れない道幅の狭いエリアがある。

・若い世帯と高齢世帯が混在している。少子化が進み小学校は各学年1クラスずつになり、R3年には鶴尾中学校が閉校した。子ども食堂や子ども見守り隊等地域全体で子育てをする取り組みを行っている。鶴尾中学校跡にはプロスポーツチームの拠点が移され、地域との交流イベントも開催されている。高齢者の居場所や老人クラブ、サービスB等、地域住民による活動が行われており、交流や相談の機会となっている。

主な地区活動

秋祭り（鶴尾小学校で開催）、文化祭（11月にコミュニティーセンターで開催）、鶴尾太鼓（小学6年生で習い、ゆめタウンで披露する機会がある）、総合防災訓練（年1回消防団と行う　起震車を予約し小学校の参観日に合わせて行う）、しらさぎキッチン（月1回、早朝開催「早寝早起き朝ご飯」をキャッチフレーズに参加者が朝食を食べる）、つるおフェス（年1回、カマタマーレ讃岐、香川ファイブアローズの選手と交流　地元企業が開催）

健康・福祉データ

○要介護認定（令和6年9月末介護保険課資料）

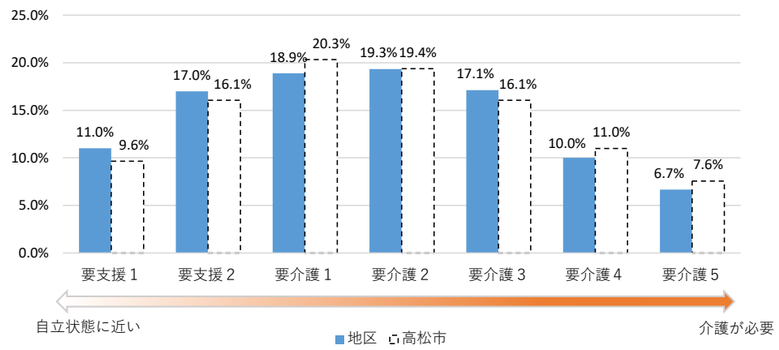
要介護認定率

65歳以上人口に対する要介護認定者割合	後期高齢者人口に対する要介護認定者割合
25.9 % 【市 21.6 %】	38.2 % 【市 34.1 %】

平均要介護度※1

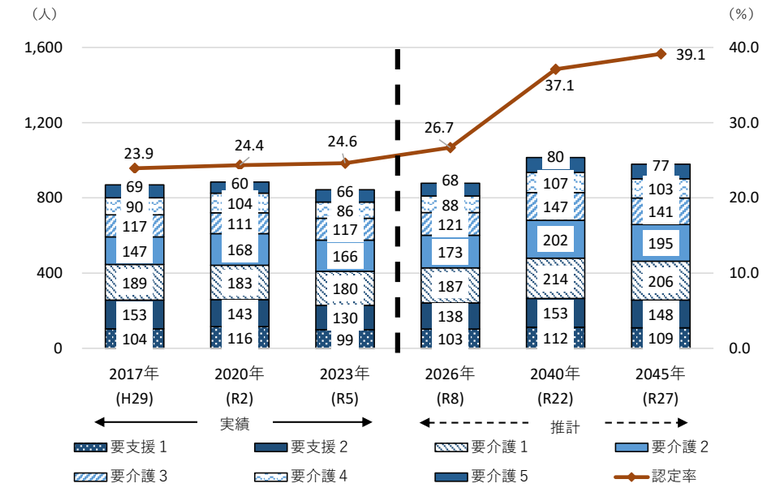
要介護 **1.93** 【市 要介護 1.99 】

要介護認定者の構成割合※2



要介護認定者の推計（実績：介護保険課資料各年9月末　推計：高齢者保健福祉計画）

○鶴尾圏域（鶴尾）

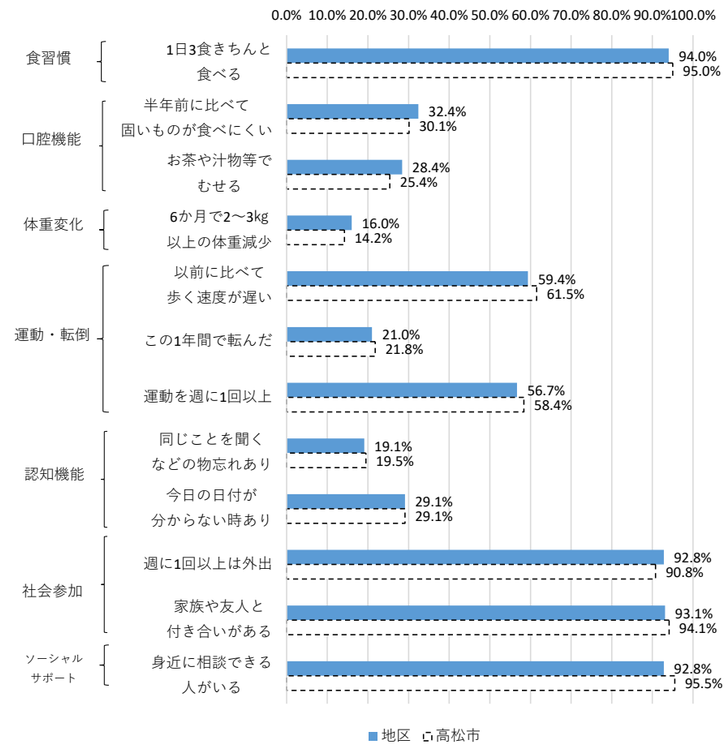


○後期高齢者健康診査質問票（令和5年度国保・高齢者医療課資料）

受診率

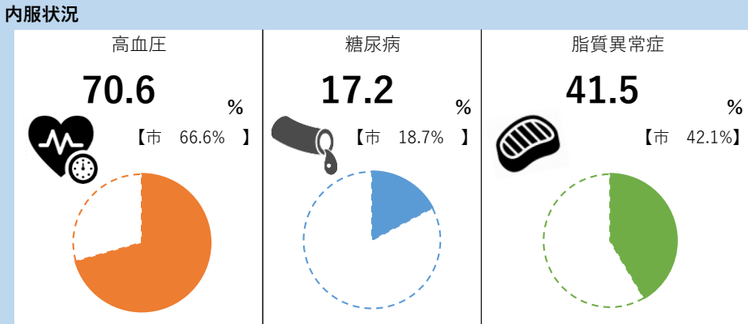
35.7 % 被保険者数 1,891 人 【市 43.1 %】

質問票



内服状況

高血圧	糖尿病	脂質異常症
70.6 % 【市 66.6% 】	17.2 % 【市 18.7% 】	41.5 % 【市 42.1%】



MEMO



高松市地域包括支援センター公認
認知症施策推進キャラクター
傾聴うさぎ　ひだまる

※1 平均要介護度の算出に当たり、要支援1・2は0.375として計算しています。

※2 地区ごとの要介護（要支援）認定者数については、高松市独自の集計を行っているため、全ての地区の合計が、介護保険事業状況報告月報と一致しない場合があります。